

薬剤耐性アシネトバクターアウトブレイクの終息について

防衛医科大学校病院
病院長 浅野 友彦

当院では、2012年8月21日に採取した入院患者さんの喀痰から、初めて薬剤耐性アシネトバクター（MDRA）が検出されました。その後、関係機関の指導を仰ぎながら、接触予防策の徹底、環境調査や環境の清浄化等の各種感染対策を職員一丸となって講じてまいりました。その結果、2018年3月から新規の検出は見られておりません。これを受け、MDRAのアウトブレイクは終息したものと判断いたしました。

一方で、MDRA は環境等に定着しやすく、一旦アウトブレイクが終息したかにも見えても再燃する恐れがあります。患者さんやご家族の方にはご不安とご迷惑をおかけいたしました。当院では、今後も引き続き MDRA をはじめとする耐性菌の監視に努めるとともに、感染予防策の徹底を実施して参ります。

連絡先：防衛医科大学校病院 運営企画課
電話番号 04（2995）1511
内線3013